



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 高砂香料工業株式会社
 コード番号 4914 URL <https://www.takasago.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榊村 聡
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 木林 孝之 (TEL) 03-5744-0523
 定時株主総会開催予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 2021年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	150,367	△1.4	6,289	136.4	7,281	155.1	7,154	109.9
2020年3月期	152,455	1.3	2,660	△54.4	2,854	△57.8	3,408	△28.6

(注) 包括利益 2021年3月期 7,867百万円(-%) 2020年3月期 △972百万円(-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	364.81	—	7.4	4.0	4.2
2020年3月期	173.49	—	3.6	1.5	1.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 172百万円 2020年3月期 177百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	184,512	101,349	54.2	5,096.68
2020年3月期	182,829	94,775	51.1	4,768.14

(参考) 自己資本 2021年3月期 99,977百万円 2020年3月期 93,476百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	13,733	△4,275	△7,860	10,879
2020年3月期	1,190	△6,288	157	9,266

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	40.00	65.00	1,274	37.5	1.4
2021年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00	1,078	15.1	1.1
2022年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		20.4	

(注) 2020年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 25円00銭、記念配当 15円00銭

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	151,000	0.4	5,000	△20.5	5,300	△27.2	4,800	△32.9	244.75

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年3月期	20,152,397株	2020年3月期	20,152,397株
2021年3月期	536,170株	2020年3月期	548,073株
2021年3月期	19,611,723株	2020年3月期	19,646,893株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	60,403	△6.0	244	—	2,113	120.8	2,793	21.3
2020年3月期	64,288	△1.8	△553	—	957	△71.5	2,302	△33.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	142.42	—
2020年3月期	117.18	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	130,428	69,544	53.3	3,545.25
2020年3月期	128,049	67,034	52.4	3,419.39

(参考) 自己資本 2021年3月期 69,544百万円 2020年3月期 67,034百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、電話会議システムを使用した機関投資家及びアナリスト向け決算説明会（電話会議）を2021年5月25日（火）に開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、同日、TDnetで開示するとともに、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動の停滞や個人消費の低迷等、厳しい状況が続きましたが、足もとでは企業収益や業況感等、全体として徐々に改善に向かいました。世界経済につきましても同様で、新型コロナウイルス感染症の拡大により景気は大きく低迷しましたが、足もとでは持ち直しの動きが見られました。今後の内外経済の見通しにつきましては、感染拡大抑制と経済活動推進のバランスを模索する展開の中で、緩やかながらも改善基調を辿ると見られますが、依然として不確実性が大きい状況が続くものと思われま

す。香料業界においては、競合他社との競争環境は厳しい状況が続いておりますが、市場としては、中国や東南アジアでの成長が引き続き期待できる一方、成熟市場である欧米でも底堅い成長が見込まれます。

このような中、当社グループは「地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、世界の人々から共感を得られる企業を目指す」、「信頼される商品を供給し続けることにより、グローバル市場でのトップクラスの香料会社を目指す」の経営基本方針の下、当社グループの有する全ての力を集結し、グループ一丸となって中期経営計画『TAKASAGO GLOBAL PLAN (One-T)』(2018-2020年度)に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の売上高は、前期比1.4%減の150,367百万円となりました。部門別売上高では、フレーバー部門は、当社及び国内子会社において飲料向け等が低調に推移し、前期比3.2%減の88,936百万円、フレグランス部門は、米国子会社において芳香剤向け等が好調に推移し、前期比6.6%増の43,443百万円、アロマイングリディエーツ部門は、主力品メントール等が低調に推移し、前期比14.8%減の10,353百万円、ファインケミカル部門は、医薬品中間体が低調に推移し、前期比1.4%減の6,187百万円となりました。その他不動産部門は、前期比0.1%増の1,445百万円となりました。

利益面では、営業利益は前期比136.4%増の6,289百万円、経常利益は前期比155.1%増の7,281百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比109.9%増の7,154百万円となりました。

セグメントにつきましては、日本は、当社のフレーバー部門及び国内子会社が低調に推移したことにより、売上高は65,274百万円(前期比5.3%減)となったものの、営業活動が制限され販管費が減少したこと等により、営業利益は564百万円(前期は営業損失22百万円)となりました。米州は、米国子会社においてフレグランス部門が好調に推移したこと等により、売上高は35,077百万円(前期比7.3%増)、営業利益は2,356百万円(前期比546.5%増)となりました。欧州は、アロマイングリディエーツ事業のスペイン子会社が苦戦し、売上高は25,130百万円(前期比0.7%減)、営業利益は860百万円(前期比5.7%減)となりました。アジアは、中国子会社が低調に推移し、売上高は24,885百万円(前期比2.5%減)となったものの、シンガポール子会社等においてフレグランス部門の利益が改善したことにより、営業利益は2,235百万円(前期比63.9%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末と比較して1,683百万円増加し、184,512百万円となりました。主なものは、商品及び製品の増加1,686百万円、現金及び預金の増加1,612百万円、投資有価証券の増加1,512百万円、長期貸付金の減少1,483百万円、受取手形及び売掛金の減少1,470百万円であります。

負債は、前連結会計年度末と比較して4,890百万円減少し、83,163百万円となりました。主なものは、短期借入金の減少4,103百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少1,904百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して6,574百万円増加し、101,349百万円となりました。主なものは、利益剰余金の増加5,879百万円であります。

以上により、自己資本比率は51.1%から54.2%に増加いたしました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より1,612百万円増加し、10,879百万円となりました。

営業活動による資金の増加は、13,733百万円となりました。主なものは、税金等調整前当期純利益8,570百万円、減価償却費6,554百万円であります。

投資活動による資金の流出は、4,275百万円となりました。主なものは、有形固定資産の取得による支出6,057百万円であります。

財務活動による資金の流出は、7,860百万円となりました。主なものは、長期借入金の返済による支出7,729百万円、短期借入金の減少4,021百万円、長期借入れによる収入5,902百万円であります。

(4) 今後の見通し

当社グループは、本年度より中期経営計画『New Global Plan【NGP-1】』（2021-2023年度）に取り組んでおります。「海外の成長促進」、「国内の利益改善」、「サステナビリティの推進」の3つの基本方針に基づき、着実かつ確実な達成を目指してまいります。

2022年3月期の連結業績予想は、売上高151,000百万円（前期比0.4%増）、営業利益5,000百万円（前期比20.5%減）、経常利益5,300百万円（前期比27.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益4,800百万円（前期比32.9%減）としております。

新型コロナウイルス感染症拡大の経済への影響は徐々に和らいでいく中、経済回復への期待は大きくなっております。当社グループにおきましては、一部のカテゴリーの販売やサプライチェーンへの影響等、懸念材料もあります。そのような中、消費者の外出自粛等の影響が続くことにより、当社及び国内子会社における飲料カテゴリー等で上記リスクが顕在化してきている部分もあります。一方、経済回復に伴い好調となるカテゴリーがあり、当社全体としては堅調に推移すると見込んでおります。

なお、上記の連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。修正が必要となりました場合には速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,266	10,879
受取手形及び売掛金	35,801	34,331
商品及び製品	25,056	26,742
仕掛品	178	174
原材料及び貯蔵品	15,840	15,701
その他	5,015	4,124
貸倒引当金	△201	△198
流動資産合計	90,958	91,754
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	71,093	73,240
減価償却累計額	△40,029	△41,977
建物及び構築物(純額)	31,064	31,263
機械装置及び運搬具	63,541	65,179
減価償却累計額	△50,736	△52,765
機械装置及び運搬具(純額)	12,805	12,413
工具、器具及び備品	13,688	14,203
減価償却累計額	△10,839	△11,353
工具、器具及び備品(純額)	2,849	2,849
土地	7,943	7,851
建設仮勘定	2,266	1,940
その他	1,240	1,326
減価償却累計額	△254	△488
その他(純額)	985	838
有形固定資産合計	57,914	57,156
無形固定資産	1,307	2,000
投資その他の資産		
投資有価証券	26,087	27,600
出資金	279	400
長期貸付金	2,859	1,375
退職給付に係る資産	383	1,035
繰延税金資産	1,951	1,971
その他	1,468	1,610
貸倒引当金	△381	△392
投資その他の資産合計	32,648	33,601
固定資産合計	91,870	92,758
資産合計	182,829	184,512

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,635	13,893
短期借入金	23,087	18,984
1年内返済予定の長期借入金	7,521	5,617
1年内償還予定の社債	360	200
未払法人税等	480	1,113
賞与引当金	1,888	1,919
役員賞与引当金	24	28
その他	8,449	8,615
流動負債合計	55,448	50,370
固定負債		
社債	400	200
長期借入金	18,977	18,702
繰延税金負債	2,654	2,983
役員退職慰労引当金	8	12
退職給付に係る負債	9,012	9,431
その他	1,553	1,462
固定負債合計	32,605	32,792
負債合計	88,053	83,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,248	9,248
資本剰余金	8,383	8,378
利益剰余金	69,006	74,886
自己株式	△1,330	△1,300
株主資本合計	85,308	91,213
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,703	13,638
繰延ヘッジ損益	2	0
為替換算調整勘定	△3,524	△4,279
退職給付に係る調整累計額	△1,014	△596
その他の包括利益累計額合計	8,167	8,763
非支配株主持分	1,299	1,371
純資産合計	94,775	101,349
負債純資産合計	182,829	184,512

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	152,455	150,367
売上原価	109,838	105,312
売上総利益	42,617	45,054
販売費及び一般管理費	39,956	38,764
営業利益	2,660	6,289
営業外収益		
受取利息	124	89
受取配当金	461	436
持分法による投資利益	177	172
為替差益	—	154
助成金収入	—	266
その他	536	580
営業外収益合計	1,300	1,701
営業外費用		
支払利息	570	502
為替差損	260	—
その他	275	206
営業外費用合計	1,106	708
経常利益	2,854	7,281
特別利益		
固定資産売却益	7	9
投資有価証券売却益	1,775	1,328
受取保険金	189	—
特別利益合計	1,971	1,337
特別損失		
固定資産処分損	216	49
減損損失	34	—
特別損失合計	251	49
税金等調整前当期純利益	4,575	8,570
法人税、住民税及び事業税	1,276	1,695
法人税等調整額	△173	△378
法人税等合計	1,102	1,316
当期純利益	3,472	7,253
非支配株主に帰属する当期純利益	63	98
親会社株主に帰属する当期純利益	3,408	7,154

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,472	7,253
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,254	935
繰延ヘッジ損益	2	△1
為替換算調整勘定	△913	△635
退職給付に係る調整額	△264	420
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	△104
その他の包括利益合計	△4,444	614
包括利益	△972	7,867
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△997	7,750
非支配株主に係る包括利益	24	117

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,248	8,378	66,680	△903	83,403
当期変動額					
剰余金の配当			△1,082		△1,082
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,408		3,408
自己株式の取得				△451	△451
自己株式の処分		4		25	29
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動		1			1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	5	2,325	△426	1,905
当期末残高	9,248	8,383	69,006	△1,330	85,308

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	15,956	－	△2,638	△744	12,573	1,419	97,396
当期変動額							
剰余金の配当							△1,082
親会社株主に帰属する 当期純利益							3,408
自己株式の取得							△451
自己株式の処分							29
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,253	2	△885	△269	△4,405	△120	△4,526
当期変動額合計	△3,253	2	△885	△269	△4,405	△120	△2,621
当期末残高	12,703	2	△3,524	△1,014	8,167	1,299	94,775

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,248	8,383	69,006	△1,330	85,308
当期変動額					
剰余金の配当			△1,274		△1,274
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,154		7,154
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△4		30	25
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4	5,879	29	5,905
当期末残高	9,248	8,378	74,886	△1,300	91,213

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整 勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	12,703	2	△3,524	△1,014	8,167	1,299	94,775
当期変動額							
剰余金の配当							△1,274
親会社株主に帰属する 当期純利益							7,154
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							25
非支配株主との取引に 係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	935	△1	△755	417	596	72	669
当期変動額合計	935	△1	△755	417	596	72	6,574
当期末残高	13,638	0	△4,279	△596	8,763	1,371	101,349

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,575	8,570
減価償却費	6,495	6,554
減損損失	34	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11	4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	543	423
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△181	△17
受取利息及び受取配当金	△586	△525
支払利息	570	502
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,775	△1,328
固定資産処分損益 (△は益)	209	39
受取保険金	△189	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,789	971
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,569	△1,720
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,813	473
その他	△167	767
小計	3,347	14,715
利息及び配当金の受取額	612	545
利息の支払額	△558	△498
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,500	△1,029
補助金の受取額	100	—
保険金の受取額	189	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,190	13,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,739	△6,057
有形固定資産の売却による収入	14	17
無形固定資産の取得による支出	△618	△898
投資有価証券の取得による支出	△385	△275
投資有価証券の売却による収入	1,854	1,400
非連結子会社株式の取得による支出	—	△2
貸付けによる支出	△1,806	△1,181
貸付金の回収による収入	1,391	2,801
その他	1	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,288	△4,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,092	△4,021
長期借入れによる収入	5,426	5,902
長期借入金の返済による支出	△7,009	△7,729
社債の償還による支出	△340	△360
自己株式の取得による支出	△451	△0
配当金の支払額	△1,081	△1,273
非支配株主への配当金の支払額	△47	△44
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△97	—
その他	△334	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	157	△7,860
現金及び現金同等物に係る換算差額	△105	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,046	1,612
現金及び現金同等物の期首残高	14,312	9,266
現金及び現金同等物の期末残高	9,266	10,879

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に香料を製造・販売しており、提出会社、国内子会社、在外子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各会社において戦略を立案し、事業活動を展開しております。

各会社を報告セグメントとした場合、非常に多数の報告セグメントが開示されることとなるため、経済的特徴や製品及びサービスの内容等を鑑み、当社は、地域別に「日本」「米州」「欧州」及び「アジア」の4つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、香料事業の製造・販売を主な事業内容として、さらに各事業に関連する研究及び不動産賃貸、その他の活動を展開しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	68,916	32,705	25,319	25,513	152,455	—	152,455
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,412	436	2,998	361	15,208	△15,208	—
計	80,329	33,141	28,317	25,874	167,663	△15,208	152,455
セグメント利益又は損失(△)	△22	364	913	1,363	2,618	42	2,660
セグメント資産	114,749	22,788	30,688	27,975	196,202	△13,373	182,829
その他の項目							
減価償却費	3,607	667	1,186	1,034	6,495	—	6,495
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	3,574	416	1,329	2,531	7,852	—	7,852

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額42百万円には、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額274百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△232百万円、及びその他△0百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△13,373百万円には、セグメント間取引に係る内部取引の調整額△12,586百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△1,043百万円、及びその他256百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	欧州	アジア	計	調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	65,274	35,077	25,130	24,885	150,367	—	150,367
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,905	295	2,553	228	12,982	△12,982	—
計	75,179	35,372	27,684	25,113	163,349	△12,982	150,367
セグメント利益	564	2,356	860	2,235	6,017	272	6,289
セグメント資産	117,039	21,534	29,719	28,745	197,038	△12,525	184,512
その他の項目							
減価償却費	3,690	674	1,235	955	6,554	—	6,554
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,741	627	781	1,149	7,300	—	7,300

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額272百万円には、セグメント間取引に係る内部損益取引の調整額275百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△3百万円、及びその他△0百万円が含まれております。

(2) セグメント資産の調整額△12,525百万円には、セグメント間取引に係る内部取引の調整額△11,766百万円、セグメント間取引に係るたな卸資産の調整額△1,046百万円、及びその他286百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,768円14銭	5,096円68銭
1株当たり当期純利益	173円49銭	364円81銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,408	7,154
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,408	7,154
普通株式の期中平均株式数 (千株)	19,646	19,611

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	94,775	101,349
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	1,299	1,371
(うち非支配株主持分 (百万円))	(1,299)	(1,371)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	93,476	99,977
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	19,604	19,616

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

【監査役】 (2021年6月24日付予定)

(1) 新任

川上 幸宏 (現 生産管理部長)

(2) 退任

近藤 仁